

5・31共謀罪法案の 廃案を求める市民の集い

私たちは、共謀罪の成立が監視社会の幕開けとなることを危惧し、将来に禍根を残さないため、今、共謀罪法案に反対します。

プログラム

◎プレ企画(18時10分～)

三線と沖縄の歌：マッシーさん

○アピール 野平晋作さん(ピースポート共同代表)

○司会 瀬瀬美千世さん(日本消費者連盟)

○主催者挨拶 米田祐子さん(グリーンピース・ジャパン事務局長)

○特別アピール 海渡雄一さん(弁護士)

「共謀罪法案の審議をストップし、国連の問いに答えよ!」

○挨拶 国会議員

○特別ゲスト 香山リカさん(精神科医)

○発言

山口 薫さん(アムネスティ・インターナショナル日本)

旗手 明さん(自由人権協会理事)

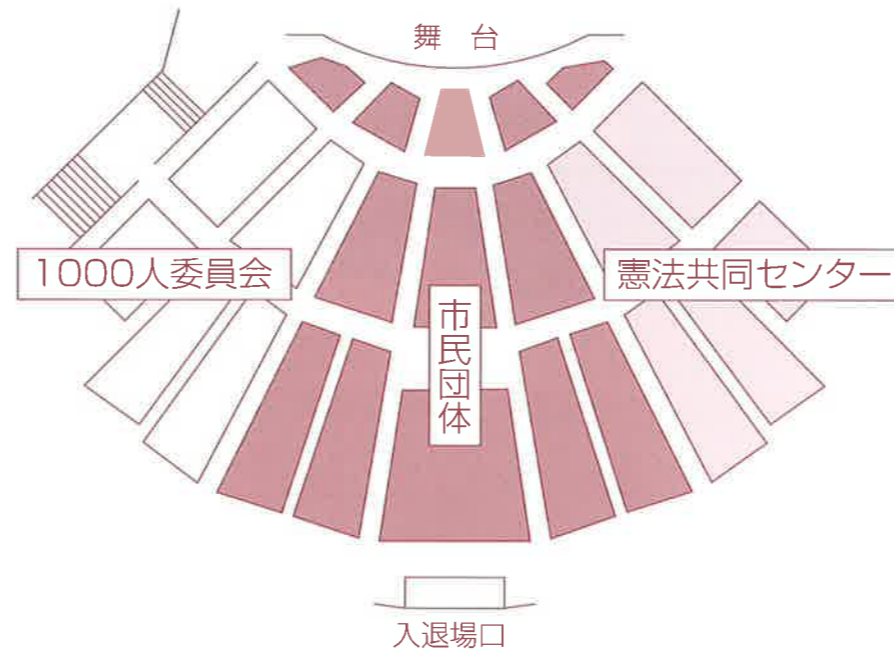
小林基秀さん(新聞労連委員長)

山田健太さん(日本ペンクラブ言論表現委員会委員長)

小田川義和さん(戦争させない9条壊すな!総がかり行動実行委員会)

加藤健次さん(法律家団体連絡会)

※銀座デモ 19時45分～



●とき 5月31日(水)

18時30分～19時30分(18時開場)

●ところ 日比谷公園野外大音楽堂

主催：5・31共謀罪法案の廃案を求める市民の集い実行委員会
アムネスティ・インターナショナル日本／グリーンピース・ジャパン／自由人権協会(JCLU)／女性と人権全国ネットワーク／新聞労連／日本消費者連盟／ピースポート／共謀罪法案に反対する法律家団体連絡会／共謀罪NO!実行委員会／戦争させない9条壊すな!総がかり行動実行委員会／移住者と連帯する全国ネットワーク

多くの市民が反対し、過去3度も廃案になった共謀罪法案。その共謀罪法案が、名前だけを「テロ等準備罪」に変え、国会での十分な審議もなされないまま、成立しようとしています。

共謀罪は、話したことだけを理由として人々を取り締まるものです。この法律ができれば、会話の内容は広く監視され、自由にモノを言えない社会が作り出されることになります。

共謀罪は、表現の自由、思想の自由を侵害し、市民団体の活動を萎縮させるものです。自由に物事を考え、自由に意見を表明することは市民の基本的な人権であると同時に、民主主義の根幹でもあります。すなわち、共謀罪は、民主主義を破壊します。

真のテロ対策とは、様々な考え方や意見があることを理解し、民族的・文化的・宗教的な違いを乗り越え、差別や貧困、抑圧をなくしていくことです。「テロ対策」を名目に異なる考え方や意見を弾圧する今回の法案は、むしろ「テロ対策」に逆行しています。

私たちは、共謀罪の成立が監視社会の幕開けとなることを危惧し、将来に禍根を残さないため、今、共謀罪法案に反対します。

集会成功のためにご協力下さい

- ・この集会は共謀罪反対の一点で多くの団体、市民が参加しています。非暴力、参加団体・個人の誹謗・中傷しないというルールを守ってください。
- ・集会運営、デモについては、実行委員会の指示にしたがってください。
- ・日比谷野音内でのチラシ配布は禁止します。ゴミは各自持ち帰ってください。

